

日本遺産「飛鳥」を語る

～飛鳥を翔た女性たちのストーリー～

受講料

無料

定員30名

受講申込
×切**12/10**

(水)

今から1400年前の6世紀末から8世紀初頭。激動する世界の中で「日本国」が飛鳥の地で誕生しました。そこには時代を駆け抜けた女性たちの熱き想いと、数々のドラマがありました。混沌とする世界情勢の中で日本初の女性総理大臣が「奈良」から誕生した現在、あらためて飛鳥を翔た女性たちのストーリーを振り返ります。

開催日時 令和7年12月12日(金)10:30～12:15**開催場所** 明日香村役場 2階研修室 1・2**受講対象** 地域住民の方をはじめ、どなたでも参加可能**内容**

10:30～12:00 ・講演 古代の女帝について

12:00～12:15 ・質疑応答

「日本遺産 飛鳥」について

「日本国創成のとき～飛鳥を翔（かけ）た女性たち～」のストーリーは、明日香村・橿原市・高取町の共同により平成27年に日本遺産として認定されています。日本が「国家」として歩みを始めた飛鳥時代に、この国造りを牽引したのは女帝であり、文化や宗教の面でも女性の力強い活躍があったことから、女性が活躍したストーリーを国内外に発信し、「飛鳥」の魅力を広める事を目的としています。

講師**瀧浪 貞子氏**

京都女子大学名誉教授

大阪府出身、京都女子大学大学院文学研究科修士課程修了後、京都女子大学専任講師を経て1994年に教授にご就任。現在は京都女子大学名誉教授。
1992年『日本古代宮廷社会の研究』で筑波大学から文学博士号が授与。専門は日本古代史。特に女帝研究の第一人者。著書に飛鳥の日本遺産のテーマである女帝にスポットあてた『女性天皇』（集英社文庫）をはじめ、『最後の女帝孝謙天皇』（吉川弘文館）『光明皇后』（中公新書）など数多く執筆。近年では中央公論新社から『持統天皇 壬申の乱の「真の勝者」』、最新の著書として岩波新書から『藤原摂関家の誕生―皇位継承と貴族社会』が出版、高い評価を得ている。

申し込み欄

氏名		事業所名	
住所			
お電話		E-Mail	

お問い合わせ

明日香村商工会 〒634-0112 奈良県高市郡明日香村島庄5番地

☎ 0744-54-2068

📠 0744-54-4570

✉ asuka@kcn.jp